

令和8年度 教育文化部の運営方針

教育文化部の組織体制

学校教育課	教育総務課
社会教育課	図書館

教育文化部長

相羽 康一郎

基本方針

- 学校教育では「確かな学力と多様な学び、健やかな心身の育成」を理念に掲げ、心の教育を基盤とし、知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成を目指します。そのために、学校と地域が連携して子どもたちを育てる仕組みであるコミュニティ・スクールの活動の裾野を広げていくとともに、児童数の減少が見込まれる将来の学校の在り方について地域の関係者とともに検討を進めます。
また、第2次菊川市教育大綱を踏まえた教育振興基本計画を策定し、教育環境の更なる充実に取り組みます。加えて、学校施設・設備の適切な管理や長寿命化、ICT機器の整備等を進め、良好な教育環境の確保を図ります。
さらに、子どもたちに安全でおいしい給食提供を安定的に継続するため、給食の質・量の確保及び給食センターの設備等の適切な管理を行います。
- 社会教育では「市民一人ひとりが心豊かで、充実した人生を送ることができる学びの推進」を理念に掲げ、市民の生涯学習活動を推進します。
文化会館アエル・中央公民館を活用した鑑賞機会の提供、市民の文化・芸術活動に対する支援、さらには文化財の保存・周知・活用に取り組みます。
また、地域に根ざした青少年の健全育成活動や、子どもを守り育てる活動を進めるとともに、家庭の教育力向上を図る事業を推進し、次世代を担う子どもたちの健やかな成長を支援します。
さらに、誰もがスポーツに親しむ機会の創出、スポーツ活動環境の整備・充実、スポーツ団体や活動への支援を行い、「生活のなかにスポーツの楽しみと活力があるまち」の実現を目指します。
- 図書館では、電子図書館の充実をはじめ、利用者ニーズに応じた多様なサービスを提供します。市民の生涯学習の拠点として、問題の解決に役立つ情報の収集・提供を行い、市民が教養や知識を高め、さらに余暇を充実させられるよう、快適な読書環境の整備を進めます。
また、子どもたちが、読書に関心を持つきっかけをつくり、本の魅力や楽しさを感じられる機会の創出に取り組みます。

重点的に取り組む施策・事業

1	児童数減少に対応する学校の在り方検討 (学校教育課)	4 質の高い教育を みんなに	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国の不平等 をなくそう	11 住み続けられる まちづくりを
現状・課題	本市の出生数は、令和5年度に初めて300人を下回る295人を記録しました。その後も減少は続き、令和6年度には285人、令和7年度は263人と推移しています。教育委員会の推計では、令和14年度には市で初めて複式学級が設置される学校が出てくると見込んでいます。少子化が今後も進行することで、児童数が100人以下となる小規模な学校が生じることも予測されます。このような状況下でも、教育の質を維持しつつ、持続可能な学校運営を実現していくことが求められています。	達成目標 保護者や地域住民との意見交換会を8回以上開催します。			
取組内容	児童数の減少に伴う今後の推移や課題について、資料を基に在校生や小学校入学予定者の保護者、地区自治会、コミュニティ協議会などの地域住民の皆様と情報を共有しながら意見交換を行う場を設け、学校の在り方に関するご意見を幅広く聴取します。				

2 G I G Aスクール構想の推進 (学校教育課)		4 質の高い教育を みんなに	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	12 つくる責任 つかう責任		
現状・課題	「G I G Aスクール構想」の推進により、1人1台端末を活用しながら、誰一人取り残すことなく、多様な子どもたちに個別最適な学びを提供する取り組みを進めています。しかし、令和3年度から本格的に利用を開始したタブレット端末は、利用年数が経過しており、物理的な劣化や性能不足など、今後の安定的な利用に懸念が生じています。G I G Aスクール構想を継続的に推進していくために端末の更新が必要となっています。	達成目標 市内全中学校の生徒学習用1人1台端末を更新します。				
取組内容	中学校の1人1台端末を更新し、引き続きG I G Aスクール構想を推進します。					

3 教育振興基本計画の策定 (教育総務課)		4 質の高い教育を みんなに				
現状・課題	本市の教育の在り方を定める教育振興基本計画は、社会の変化に対応し、豊かな学びで歩み続ける人づくりを推進するための指針となる重要な計画です。この計画は令和8年度末で期間満了となるため、次期計画の策定が必要となっています。	達成目標 教育振興基本計画を策定し、市ホームページで公表します。				
取組内容	学識経験者など、多様な立場の委員により構成する教育振興基本計画審議会を新たに設置し、国の動向や社会情勢の変化、さらには本市の教育課題を踏まえた、より実効性のある次期教育振興基本計画を策定します。					

4 体育館空調設備の設置 (教育総務課)		4 質の高い教育を みんなに	11 住み続けられる まちづくりを			
現状・課題	近年の記録的な気温上昇に伴い、体育館での授業や活動中における熱中症リスクが深刻化しています。児童の健康と安全を確保するため、体育館への空調設備の設置が必要不可欠です。	達成目標 小笠北小学校及び六郷小学校の体育館に空調設備を設置します。				
取組内容	年間を通じて快適な環境で教育活動を実施するとともに、災害時における避難所機能の強化や地域への開放時の利便性向上を図るため、小笠北小学校及び六郷小学校の体育館に空調設備を設置します。					

5 文化財の保存・周知・活用 (社会教育課)		4 質の高い教育を みんなに				
現状・課題	文化財の保全・継承に取り組むとともに、多くの市民が郷土の歴史への理解を深められるよう、文化財の周知や活用を図っています。今後も市民の文化財や歴史に対する意識をさらに高めるため、情報発信の充実や顕彰活動の推進、歴史を学ぶ機会の提供に取り組む必要があります。	達成目標 令和7年度実施設計に基づき菊川城館遺跡群横地氏城館跡の整備を行うとともに、その状況について周知します。				
取組内容	歴史や文化遺産への関心を高める活動として、菊川城館遺跡群横地氏城館跡の整備状況の広報や菊川歴史検定等を実施し、市民の文化財に対する意識の向上を図るとともに、普及・顕彰活動を推進します。					

6 学習・体験活動の推進 (社会教育課)		4 質の高い教育を みんなに	12 つくる責任 つかう責任			
現状・課題	「豊かな学びで歩み続ける人づくり」を推進するため、各種講座の実施や学習機会に関する情報提供を行うとともに、芸術文化活動においては、鑑賞発表機会の提供を行っています。学習・体験活動の拠点となる文化会館アエルについては、施設の適正な管理運営を図るとともに、計画的な改修・整備に取り組む必要があります。	達成目標 令和9年2月末までにアエル大ホール吊物機構更新工事(令和8年度分)を完了します。				
取組内容	文化会館アエルの老朽化に伴い、建物や設備に劣化が見られることから、大ホール吊物機構の更新、和室及び会議室兼展示室の空調機器の更新を行います。					

7 生涯スポーツの推進と施設の整備・管理 (社会教育課)		3 すべての人に 健康と福祉を	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	12 つくる責任 つかう責任		
現状・課題	第2次スポーツ振興基本計画の重点事業である「スポーツ施設の整備・改修」に基づき、安全で安心して利用できるスポーツ施設を維持するために、施設の適正な管理と計画的な改修・整備を進める必要があります。	達成目標 堀之内体育館使用料に係る菊川市体育館条例の改正を行い、市民・利用者に周知します。				
取組内容	老朽化に伴う設備の修繕や尾花運動公園多目的広場ナイター設備のLED化を実施します。また、堀之内体育館の建替えに伴う冷暖房設備の導入を踏まえ、受益者負担の適正化の観点から使用料の見直しを行います。					

8 図書館資料の充実 (図書館)		4 質の高い教育を みんなに	10 人や国の不平等を なくそう			
現状・課題	市民が図書館を身近な生涯学習の場所として利用できるようにするため、子育て中の家庭、YA(中高生)、シニア、外国人など、多様な利用者のニーズに応じた資料内容の充実や収集点数の拡充が求められています。	達成目標 市民に良質で新しい図書を提供するため、新規資料数の割合(新規資料数/開架書庫蔵書資料数)を4.8%以上とします。 (令和7年度末: 5.1%)				
取組内容	新刊本や話題性のある資料を整備するとともに、古典や歴史的な資料についても充実を図り、多様な利用者のニーズに応えることのできる学びの拠点づくりを推進します。					